

## 老年医学

責任者・コーディネーター	内科学講座 神経内科・老年科分野 寺山 靖夫 教授		
担当講座・学科(分野)	内科学講座 神経内科・老年科分野、衛生学公衆衛生学講座、泌尿器科学講座、整形外科科学講座、臨床検査医学講座、薬学部臨床薬剤学講座、内科学講座 消化器・肝臓内科分野、外科学講座		
担当教員	寺山 靖夫 教授、諏訪部 章 教授、若林 剛 教授、工藤 賢三 教授、小野田 敏行 准教授、古町 克郎 講師、葛西 和博 講師、常盤 傑 助教		
対象学年	4	区分・時間数	講義 12 時間
期間	前期		

### ・学習方針（講義概要等）

老年医学は、生体の加齢変化とその機序の解明、老年者の診断・治療における問題点とその対策、保健・福祉上の諸問題とその対策などを対象とする学問である。

### ・一般目標（GIO）

1. 生理的加齢変化、老年者の症候上の特徴を習得する。
2. 感染症、悪性腫瘍、泌尿器疾患、骨疾患など、老年者に多い疾患について、特に老年者における症候と病態上の特徴を把握する。
3. 老年者の薬物療法、外科的治療、麻酔に関する留意点を学ぶ。
4. 老年医学と社会、福祉活動との接点について理解を深める。

### ・到達目標（SBO）

1. 寿命と加齢変化に関する病態を説明できる。
2. 正常の老化について説明できる。
3. 老年者の特徴、症候、治療、留意点を十分把握して説明できる。
4. 老年の免疫、感染症の重要事項や問題点を説明できる。
5. 老年者の外科における診断と治療における重要事項や問題点を説明できる。
6. 老年者の腎機能、排尿機能及び性機能の特徴を説明できる。
7. 老年者の悪性腫瘍の特徴を説明できる。
8. 老年者における薬物療法の注意点を説明できる。

9. 老年者の麻酔における特徴や問題点を説明できる。
10. 老年者の骨粗鬆症における骨折、関節症の特徴と問題点を説明できる。
11. 老年者の保健・福祉・介護について重要な事項を説明できる。
12. 老年者の特徴をふまえた診察を行うことができる。

・ 講義日程

(矢) 西 104 1-D 講義室

【講義】

月日	曜日	時限	講座(学科)	担当教員	講義内容
6/3	月	1	神経内科・老年科分野	寺山 靖夫 教授	寿命、加齢変化の分子生物学、老年者の特徴、症候
6/3	月	2	臨床検査医学講座	諏訪部 章 教授	「老化と免疫、感染症、高齢者の臨床検査値」  老化における免疫力の変化を述べる ことができる。それに伴って生じる 高齢者の感染症の特徴について述 べる ことができる。・老化に伴う臨床 検査値の生理的変動について述 べる ことができる。  【キーワード】 細胞性免疫、自己免疫現象、誤嚥 性肺炎、抗菌薬副作用、臨床検査 値、生理的変動
6/10	月	1	泌尿器科学講座	常盤 傑 助教	老年者の腎・排尿・性機能
6/10	月	2	整形外科科学講座	古町 克郎 講師	老年者の骨折、骨粗鬆症と関節症
6/17	月	1	衛生学公衆衛生学講座	小野田 敏行 准教授	老年保健福祉介護
6/17	月	2	薬学部臨床薬剤学講座	工藤 賢三 教授	老年者と薬物療法
6/24	月	1	消化器・肝臓内科分野	葛西 和博 講師	老年者と悪性腫瘍
6/24	月	2	外科学講座	若林 剛 教授	老年者と外科

・教科書・参考書等

教：教科書      参：参考書      推：推薦図書

	書籍名	著者名	発行所	発行年
推	新老年学 3 版	大内尉義, 秋山弘子 編	東京大学出版会	2010
推	老年医学テキスト 改訂 3 版	日本老年医学会 編	メジカルビュー社	2008
推	ベッドサイド老年病学	山城守也 他編	南江堂	1994
推	老年期の薬物動態学	Wolfgang A. Ritschel 著、岩本文一 訳	薬業時報社	1991
推	標準外科学 12 版	北島政樹 他編	医学書院	2010
推	標準泌尿器科学 8 版	香川征、赤座英之編	医学書院	2010
推	ベッドサイド泌尿器科学 診断・治療編 改訂 3 版	吉田修 編	南江堂	2000
推	高齢者の麻酔：これからの時代に対応するために	稲田英一 著	真興交易医書出版部	1995
推	国民衛生の動向（厚生指標臨時増刊）最新版	厚生統計協会 編	厚生統計協会	
推	高齢者の安全な薬物療法ガイドライン 2005	日本老年医学会 編	メジカルビュー社	2005

・成績評価方法

出席、講義、試験による総合評価。

・特記事項・その他

1. 寿命、加齢変化
2. 老年者の特徴、症候、治療、留意点
3. 老年者の介護・福祉
4. 老年者の排尿障害
5. 老年者の骨折、骨粗鬆症と関節症
6. 老化と免疫、感染症
7. 老年者と薬物療法
8. 老年者と悪性腫瘍
9. 老年者と外科

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
登録済の機器・器具はありません			